

日本一無口な講演会

～ありがとうの奇跡～

あ

ら

平成29年 12月17日(日)

1回目 10:30～12:00

2回目 14:00～15:30

場所 だて歴史の杜カルチャーセンター 講堂

* 参加費としてワンコイン(500円)以上のカンパをお願いします。
* 講演会の合間に個展を開いております。講演時間中の入室はお断りします。

～プロフィール～

たけ（河村武明）

2001年10月に突然、脳梗塞で倒れ、48時間後に救出されたものの、言語障害、聴覚障害、右手麻痺、失語症という重い後遺症を残す。この病気は音楽を聴く耳、歌を歌う声、ギターを弾く右手、そして詩を考える言葉というミュージシャンだった「たけ」にとって最も大事なものを、わざわざ選ぶようにして持ち去ってしまった。

「もう、死んだ方がましだ」という絶望が繰り返し襲った。

しかし、以前から知っていた宇宙学の詩「与えられたことを感謝して受けよ」を実践しようと、この障害に「ありがとう」と思い続けた。

すると発病して2カ月経ったある日、残った左手で絵が描けることを発見。

これが絵と詩を表現し始める「表現者たけ」の誕生だった。

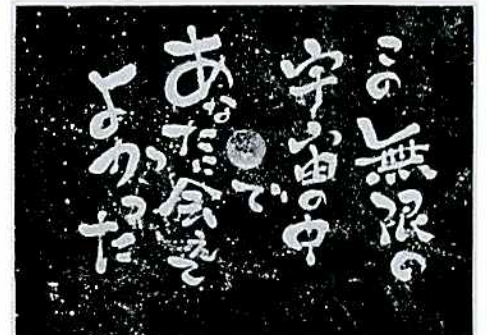
そして、発病して半年後、京都の中心街で路上販売(ストリート)を始めた。

売上げは徐々に伸びていき、やがて彼の作品はプロの目にとまる。

高島屋京都店、高島屋大阪店での個展をはじめ、新聞やテレビ、雑誌などメディア取材も相次ぐ。2003年6月にはフジテレビ『奇跡体験!アンビリバボー』に出演し、同年10月には飛鳥新社より初の著書『ほっこり生きよう』を上梓し、「たけ」の生き方に共鳴する新たなファンを獲得した。

現在は、全国での個展、「ありがとうのパワー」を伝えたいという気持ちと共に小・中学校などでの無料の“無口な”講演、企業広告、雑誌の連載執筆などその活動は「日本一無口な路上の絵売り」（たけ曰く）の枠を超えて、広がり続けている。

HP：<http://www.hyougensya-take.com>



[わかば会会員研修会]

日時：12月17日（日）18：30-20：30

場所：だて歴史の杜カルチャーセンター 2階視聴覚室

[だて地域生活支援センター スタッフ研修会]

日時：12月18日（月）9：30-11：30

場所：だて歴史の杜カルチャーセンター 大ホール

上記日程でも、表現者たけ氏の講演を予定しています。一般の方も聴講は可能ですが、必ず事前連絡の上お越しください。

連絡先 だて地域生活支援センター tel 0142-23-5603 担当 國松美花